

# 社会科学習指導案

日 時 令和元年7月2日(火) 5校時

児 童 苫前町立古丹別小学校 第6学年 11名

指導者 佐 治 麻里子

## 1 単元名 5 全国統一への動き

## 2 単元について

### (1) 教材観

本単元は、現行の学習指導要領における(1)オ「キリスト教の伝来、織田・豊臣の天下統一、江戸幕府の始まり、参勤交代、鎖国について調べ、戦国の世が統一され、身分制度が確立し武士による政治が安定したことが分かること」に基づいて設定された単元である。

児童はこれまでに、源氏と平氏を中心とした武士の起りや政治の中心が貴族から武士に移ったことを調べることを通して、足利氏を中心となって室町幕府を作ったことや、全国的に武将の勢力が強まってきたことを学んでいる。

そこで本単元は、応仁の乱の後、全国の大名が争いを繰り返すようになった時代背景を捉えた上で、3人の武将が武士による安定した政治を目指したことや天下統一に果たした役割を理解できることをねらいとしている。

単元の導入では、長篠の戦いの絵図から気付いたことや疑問を交流する。その上で3人の武将が戦乱の世の統一に関わったことを伝えた上で学習問題「狂歌をもとに3人の武将が全国統一にどのような役割を果たしたのか考えよう」を設定する。その後、3人の武将の業績やエピソードを調べる学習を通して、3人が全国統一に深く関わったことを理解する。

単元の終末では、3人の武将が天下統一に果たした貢献度を考え、ランキングを決めるという活動を取り入れる。この活動を通して、3人の業績を比較しながら多面的・多角的にとらえ、信長が新しい考えを取り入れながら全国統一を目指したことや秀吉が信長の政治を引き継いで全国統一を成し遂げ、刀狩などの政策を進めて社会のしくみを整えていったこと、家康がより安定した政治を行うために江戸幕府を開いたことを考え、3人が全国統一へ果たした役割を理解できるようにする。

この学習によって、大名や庶民に対する厳しいきまりや身分制度、鎖国等を確立した江戸幕府の政治、そのような中で隆盛してきた文化や学問について追究する学習へと発展させる。

### (2) 児童観

歴史の学習を好む児童が多く、休み時間には歴史漫画や伝記などを読んでいる児童もいる。また、歴史の学習の導入として「人物調べ」を行ったところ、その人物に愛着をもち、授業中に自分が調べた人物が登場すると喜ぶ様子も見られている。

学習の進め方については、どの教科にも対話する場面を取り入れているため、交流への苦手意識は少ない。また、討論を好んでおり、討論に備えて自主学習で資料を見つけてくる児童も多い。

一方で、統計資料の読み取りを苦手としている児童が4名おり、資料の傾向や特徴をつかむために一部を隠して提示するなどの支援をしている。

### 3 研究の視点との関わり

#### (1) 視点1 自己の学習を見通し、振り返る主体的な学び

##### ①興味や関心を高める

##### ②見通しをもつ

##### ③振り返って次につなげる

単元の導入では、100年以上続いた戦国の世が、織田、羽柴（後の豊臣）、徳川の3人の武将によって統一されたことを伝えた上で、狂歌「織田がつき、羽柴がこねし天下餅、座りしままに食ふは徳川」を提示する。狂歌の意味を問うことで、「どういう意味なのだろう?」「3人の役割を考えてみたい!」という切実感をもたせる。さらに、学習問題「狂歌をもとに3人の武将が全国統一にどのような役割を果たしたのか考えよう。」を設定することにより、単元を通して児童が何を調べて何を追究するのが明確になり、主体的に学習に取り組むことができる。

また、学習問題は追究活動をしていく際の指針となるものである。そのため、何を追究するために調べているのかを確認するために、毎時間学習問題を確認する(②③)。

単元の終末では、調べたことをもとに3人の武将の天下統一への貢献度を考えランキングをつける。この活動についても、単元の最初に伝えておくことで、見通しをもち学習を進めることができると考える(①②)。

ランキングをつけるには3人の業績を知識として獲得していることが前提である。そのために知識の定着度を確認するミニテストを実施する。知識が定着していない児童については、本時の導入で武将になりきってインタビューをする場面で改めて補完する。また、本時の終末で振り返る場面を設定し、自分の考えの変容や成長を自覚する(③)。

#### (2) 視点2 思考を広げ、確かな学びに向かう対話的な学び

##### ①互いの考えを比較する

##### ②思考を表現に置き換える

本単元では、思考ツール「Xチャート」を活用する。Xチャートには思考を分類して可視化できるよさがあるため、信長、秀吉、家康の業績やエピソードについて調べたことを整理するために使用する。視点は、「したこと」「外国との関係」「エピソード」「人物の評価」とする(②)。これらを武将ごとにXチャートにまとめることで、その武将の業績が分かりやすくなるだけでなく、3人の武将を比較しながら活用することもできる(①)。視点の1つには、児童が武将の業績が後世に与えた影響を考えるために人物の評価を取り入れている。調べ学習の後に学習のまとめとして武将を評価することで、5時間目のランキングをつける活動につなげる。Xチャートを調べ学習に使うだけでなく、児童が自主学習などで調べたことを追記するように促すことで、3人の武将の思いや願いにより気付けることを想定している。

単元の終末には、3人の武将にランキングをつけて意見交流をする活動を設定した。これは、3人の武将が全国統一にどのような役割を果たしたのかを対話を通して深く理解するためのものである。ランキング自体は児童の主観によるものであるため、個人によって順位が異なることが想定される。児童間の考えに「ずれ」があることにより、対話の必然性が生まれる(①)。その上で、調べたことをもとに交流することで、意見が精選されていき、3人が全国統一に果たした役割が明確になる。意見交流は、これまで調べたことやXチャートに児童が追記していったことが根拠になる。根拠を明確にしながらかつ話することで、「全国統一における3人の武将の果たした役割に気付く」という深い学びにつながる。

#### 4 単元の見目

- ・戦国の世の中が統一されていく様子に関心をもち、信長、秀吉、家康のはたらきを調べ、全国統一に果たした役割を理解することができるようにする。

#### 5 単元の評価規準

社会的事象への 関心・意欲・態度	社会的な 思考・判断・表現	観察・資料活用 の技能	社会的事象について の知識・理解
全国統一への動きに関心をもち、信長、秀吉、家康の業績について意欲的に調べようとしている。	全国統一がどのように進められていくのかについて学習問題を考え、表現している。 信長、秀吉、家康の業績を比較したり関連付けたりしながら、それぞれが行った政治の特徴を考え、表現している。	信長、秀吉、家康の業績について資料を活用して調べ、まとめている。	信長、秀吉、家康の業績と全国統一に果たした役割を理解している。

#### 6 単元の指導計画（5時間）

時数	主な学習内容および学習活動 □課題 □まとめ 【】活動形態	■評価規準（ ）評価方法 【】研究の視点
①	<p>戦国の世の中はどのような様子だったのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長篠の戦いの絵図から気付いたことや疑問に思ったことを書く。 【個】</li> <li>・長篠の戦いの絵図から読み取ったことについて交流し、学習問題をつくる。【ペア】【全体】</li> <li>・3人の武将が全国統一に大きな役割を果たしたことを伝え、狂歌を提示する。その上で、意味を考えさせる。</li> </ul> <p>学習問題 狂歌をもとに3人の武将が全国統一にどのような役割を果たしたのか考えよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・貢献度ランキングをつけることを知らせる。</li> </ul>	<p>■全国統一への動きに関心をもち、信長、秀吉、家康の業績について意欲的に調べようとしている。 (行動観察)</p> <p>【視点1①】 興味や関心を高める</p> <p>■全国統一がどのように進められていくのかについて学習問題を考え、表現している。(記述)</p> <p>【視点1②】 見通しをもつ</p>

②	<p>信長はどのようにして全国統一を目指したのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・信長の業績について X チャートを用いて「したこと」「外国との関係」「エピソード」「人物の評価」を整理する。【個】</li> </ul> <p>信長は新しい取り組みを行って全国統一を目指した。</p>	<p>■ 信長の業績について資料を活用して調べ、まとめている。(記述)</p> <p>【視点2②】</p> <p>思考を表現に置き換える</p>
③	<p>秀吉はどのようにして全国統一を進めたのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・秀吉の業績について X チャートを用いて「したこと」「外国との関係」「エピソード」「人物の評価」を整理する。【個】</li> </ul> <p>秀吉は信長の政治を引きつぎ、社会のしくみを整えて全国を統一した。</p>	<p>■ 秀吉の業績について資料を活用して調べ、まとめている。(記述)</p> <p>【視点2②】</p> <p>思考を表現に置き換える</p>
④	<p>家康はどのようにして全国を支配したのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家康の業績について X チャートを用いて「したこと」「外国との関係」「エピソード」「人物の評価」を整理する。【個】</li> </ul> <p>家康は平和な世が長く続くように大名を中心に支配した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ミニテストをする。</li> </ul>	<p>■ 家康の業績について資料を活用して調べ、まとめている。(記述)</p> <p>【視点2②】</p> <p>思考を表現に置き換える</p> <p>■ 信長・秀吉・家康の業績について理解している。(ミニテスト)</p> <p>【視点1③】</p> <p>振り返って次につなげる</p>
⑤ 本 時	<p>信長、秀吉、家康が天下統一に果たした役割を考えよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3人の武将の業績をもとに貢献度順にランキングをつける。【個】</li> <li>・ランキングを交流する。【ペア】</li> <li>・持ち寄った考えからランキングを決める。【グループ】</li> <li>・狂歌を改めて提示し、学習問題に対するまとめをする。【全体】</li> </ul> <p>信長が新しい考え方を取り入れ、秀吉が仕組みをつくり、家康が平和な世になるようにおさめた。</p>	<p>■ 信長、秀吉、家康の業績を比較したり関連付けたりしながら、それぞれが行った政治の特徴を考え、表現している。(観察、ワークシート)</p> <p>【視点2①】</p> <p>互いの考えを比較する</p> <p>【視点1③】</p> <p>振り返って次につなげる</p>

7 本時の実際

(1) 本時の目標

- ・信長、秀吉、家康の業績を比較したり関連付けたりしながら、それぞれが行った政治の特徴を考え、表現することができる。

(2) 本時の展開 (5 / 5)

過程 (分)	○主な学習活動 ( ) 活動形態 ・予想される児童の発言等	◇教師の主な働きかけ *留意点	■評価規準 ( ) 評価方法 【 】研究の視点 ▲努力を要すると判断される児童への手立て
導入 (7)	<p>○3人1グループになり、3人の武将になり切ってインタビューをしよう。(グループ)</p> <p>○課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>信長、秀吉、家康が天下統一に果たした役割を考えよう。</p> </div>		<p>▲インタビューの応答が苦手な児童には、ノートを参照しても良いと伝える。</p>
展開 (30)	<p>○天下統一に果たした貢献度が高いと思う人物順にランキングをつける。(個人)</p> <p>○ランキングを立ち歩いて交流する。(ペア)</p> <p>○グループ内でランキングを決める。(グループ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・信長のおかげで大阪が今でも商人の町だと言われているよ。</li> <li>・秀吉は検地でばらばらだったものを統一しているからすごいよ。</li> <li>・江戸幕府は150年も続いたのだから、家康が1位だよ。</li> </ul> <p>○ランキングを交流する。(全体)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・私たちのグループは、信長を1位にしました。信長が武力で土地を治めたからこそ、この後につながっているからです。2位は…</li> <li>・ランキングを決めることができませんでした。どの武将も全国統一のために働いているからです。</li> </ul>	<p>◇ランキングの根拠には、Xチャートを活用するように伝える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*グループ以外の考えに触れる機会にする。</li> <li>*互いの考えを交流するための話し合いであることを踏まえる。</li> <li>*話し合いの結果、ランキングが決まらなくても良いこととする。</li> </ul> <p>◇Yチャートを用いて、順位をつけた理由を板書することで、まとめにつなげる。</p>	<p>【視点2①】 互いの考えを比較する</p> <p>■信長、秀吉、家康の業績を比較したり関連付けたりしながら、それぞれが行った政治の特徴を考え、表現している。(観察、ノート)</p>
終末 (8)	<p>○狂歌を提示する。</p> <p>○板書を見ながら、学習問題に対してのまとめをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>信長が新しい考え方を取り入れ、秀吉が仕組みをつくり、家康が平和な世になるようにおさめた。</p> </div> <p>○本時の振り返りを書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己の変容を振り返る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心を揺さぶられた意見について触れるよう促す。</li> </ul>	<p>【視点1③】 振り返って次につなげる</p>